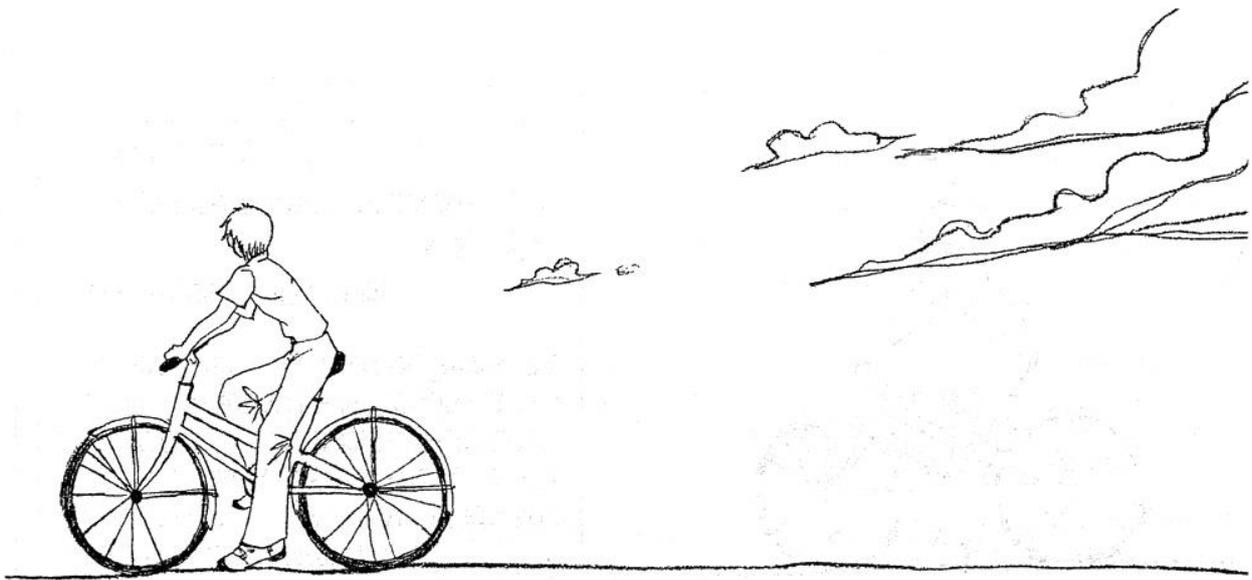




中学生にすすめる本

2021



このリストには、2020年に出版された作品を中心に、
図書館員が読んでおすすめする本を18冊掲載しています。

日本の小説

ウィズ・ユー

濱野京子作 くもん出版 913ハ

家族内での自分の存在意義を感じられない悠人と、病気の母親の介護や妹の世話を一人で背負いながらも、そのことを誰にも言えずに抱え込んでいる朱音。夜の公園で出会った二人は、交流を重ねながら少しずつ心を通わせていきます。家族関係に悩む中学生二人の交流と恋愛を描いた物語です。



お絵かき禁止の国

長谷川まりる著 講談社 913ハ

中学三年生の女の子ハルが恋をしている相手は、同じクラスの女子アキラ。得意なイラストがきっかけでアキラと仲良くなったハルは、ある時公園でアキラにキスされます。「アキラもあたしを好きってこと？」アキラの真意をつかめないまま、想いを募らせていくハルでしたが…。



かけはし

中川なをみ作 新日本出版社 913ナ

朝鮮が日本に併合されていた時代。朝鮮へと渡った浅川巧は、白磁の器をはじめ、日常的に使われる道具の素朴な美しさに惹かれます。その魅力を世に広げようと、柳宗悦と協力し「朝鮮民族美術館」の設立に尽力しました。朝鮮の人々や暮らしに寄り添い、慕われた実在の人物・浅川巧のお話です。



朔と新

さく あき
いとうみく著 講談社 913イ

高速バスに乗っている途中、事故に巻き込まれて視力を失ってしまった朔。弟の新はそのバスに乗る原因を作った自分を責め、打ち込んでいた陸上をやめてしまいます。盲学校の寄宿舎に入った朔は、1年ぶりに帰省し、新にブラインドマラソンで自分の伴走者になってほしいと言い出します。



スイマー

高田由紀子著 ポプラ社 913タ

ある出来事がきっかけで東京の強豪スイミングクラブをやめてしまった航。佐渡に引っ越した航は、海人、信司、龍之介の3人に誘われ、経営難の市営プールを存続させるため、また水泳を始めます。県大会を目指して、ぶつかり合いながらも成長していく4人でしたが、大会の前日、思わぬ知らせが届き…。



スベらない同盟

にかいどう青著 講談社 913ニ

中学生のレオは、自他共に認める人気者。軽音部員で見た目は良く、運動も得意、トークスキルもあります。一方転入生の藍上は、冴えない男子でクラスでもいじめられ気味。先生から藍上の面倒を見るよう頼まれたレオは、彼のイメージを変えるため、文化祭で漫才をしようと言いますが…。



海外の小説

兄の名は、ジェシカ

ジョン・ボイン著 あすなる書房 933 円

忙しい両親に代わっていつもサムの面倒をみてくれたやさしい兄のジェイソン。サッカー部のキャプテンで、学校ではみんなの人気者。そんな兄のことをサムは「世界で一番の兄さん」だと思っていました。ところがある日、ジェイソンが自分は「お前の兄さんじゃない。ほんとうは、姉さんなんだと思う」と言い出して…。



アーニャは、きっと来る

マイケル・モーパーゴ作 評論社 933 円

第二次世界大戦中、ドイツ占領下となったフランス。ヒツジ飼いの少年ジョーが住む国境付近の村にも、ドイツ兵がやってきました。ジョーはひよんなことから、ユダヤ人の子ども12人の亡命に協力することに。国境を越えようとする亡命者への警戒が強まる中、それは村人全員を巻き込む大作戦になっていきます。



おいで、アラスカ！

アンナ・ウォルツ作 フレーベル館 949 円

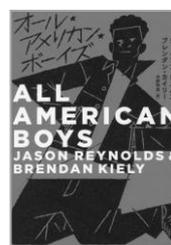
持病に苦しむスフェンと、大事な犬アラスカを手放して悲しむパーケル。2人は中学でクラスメイトになりました。アラスカがスフェンの介助犬になっていると知ったパーケルは、いじわるなスフェンからアラスカを取り戻したいと思います。そこで、正体を隠して、真夜中にスフェンの家にしのびこみますが…。



オール★アメリカン★ボーイズ

ジェイソン・レノルズ / ブレンダン・カイリー著 借成社 933 円

白人警官に万引きを疑われた黒人の少年ラシャドは、一方的に激しく殴られケガを負います。白人の少年クインは、近くでこの事件を目撃。その警官は、兄のように慕っていたポールでした。事件の情報は拡散され、抗議デモへと発展します。黒人／白人2人の作者の視点で、アメリカの今が描かれます。



ゴースト

ジェイソン・レノルズ作 小峰書店 933 円

足の速いキャスが、アルコール中毒の父親に銃で撃たれかけた事件をきっかけに、自分に付けたニックネームは「ゴースト」。その事件のトラウマを抱え、学校でも問題を起こしていたキャスですが、陸上チームと出会い、変わり始めます。でも新しいシューズが欲しくなったキャスは…。スラムに暮らす少年の成長物語です。



ぼくだけのぶちまけ日記

スーザン・ニールセン作 岩波書店 933 円

13歳のヘンリーは、兄が起こしたある事件をきっかけに、父と共に町を出ます。新しい町でひっそり暮らそうとしていたのに、プロレス好きなクラスメイトやおせっかいな同じアパートの住人たちが、ヘンリーを放っておきません。ヘンリーは彼らとの関わりの中で、事件や家族のことを少しずつ受け入れていきます。



海外の小説・ノンフィクション

ほんとうの願いがかなうとき

バーバラ・オコーナー著 借成社 933才

チャーリーは小学5年生の女の子。父は刑務所に入り、母は精神的に不安定なため、田舎のおばさんの家に預けられます。おばさん夫婦はとても親切だし、友だちもできたけれど、田舎の生活になじめません。そんな時、ウィッシュボーンという犬と出会い、生活が変わり始めます。



女の子はどう生きるか

上野千鶴子著 岩波書店 367ウ

「女の子って損?!」「専業主婦に「女の子って損?!」「専業主婦に「女の子って損?!」「専業主婦に「女の子って損?!」「専業主婦に「女の子って損?!」



著者が明快に答えます。性差別が潜む社会で、女らしさ／男らしさに縛られず、自分らしく生きるための力と知恵を身に付けられる1冊です。

チェンジ!

越智貴雄著 くもん出版 780才

著者の越智さんは、パラスポーツや義足のファッションモデルを撮影するカメラマンです。シドニーパラリンピックでパラアスリートの明るい表情と競技の力



強さに感動して以来、撮影を続けています。障害者と健常者の心の壁をなくしたいと願う著者の活動が、いきいきとした写真とともに紹介されています。

チョウはなぜ飛ぶか

日高敏隆著 岩波書店 486ヒ

アゲハチョウはどうしておなじ道を飛ぶのだろう?オスのチョウはどうやってメスを見分けているのだろう?動物行動学者が、挑戦と失敗を繰り返しながら、



チョウの不思議を解きあかしていきます。著者と一緒に謎解きに挑戦しているような気持ちになれる本です。実験や研究の楽しさが伝わってきます。

人は見た目!と言うけれど

外川浩子著 岩波書店 361ト

生まれつきのアザ、事故や病気による傷跡・変形など、顔や体に特徴的に目立つ症状を持つ人たちがぶつかる困難を、「見た目問題」といいます。「見た目問題」



当事者の体験談や、長年当事者に寄り添ってきた著者の言葉から、「苦しんでいる人たちがいることに気づいてほしい」というメッセージが伝わってくる本です。

山をつくる

菅聖子文 小峰書店 651ス

東京都檜原村に、林業の会社「東京チェーンソーズ」があります。チェーンソーズの仕事は、苗木を植え、木の生長に合わせて手入れをする『木を育てる仕事』



と、育てた木の使い道を考える『木を届ける仕事』です。現代の木こりである彼らが、未来を見つめながら東京の森で働くようすを紹介しています。